

リウマチ・アレルギー科

当科では関節リウマチ、リウマチ性多発筋痛症、SLE、多発筋炎・皮膚筋炎、MCTD、全身性強皮症などの各膠原病、ベーチェット病、IgG4関連疾患、スチル病、ANCA関連血管炎や大動脈炎症候群などの各血管炎、好酸球増多症候群などを診療対象としています。

患者さんは近隣からの紹介以外に、総合診療科、耳鼻科、皮膚科、整形外科など院内からの紹介も多く、総合病院としてのメリットがあります。診断においても、各科への迅速なコンサルトや生検などスムーズな診療が行えます。また、生検後の病理結果に関する専門医に対する質問相談も直接行うことが可能です。

治療においては、ステロイドや免疫抑制剤以外に生物学的製剤や血漿交換など最新の治療に対応しています。

診断から入院、及び退院後の外来でのフォローに渡って、長期的な診療が可能です。

2018年度入院症例

関節リウマチ：3
器質化肺炎：1
IgA血管炎：4
シェーグレン症候群：1
スチル病：1
SLE：1
皮膚筋炎：1
好酸球性肉芽腫性多発血管炎：1

顕微鏡的多発血管炎：3
肉芽腫性多発血管炎：1
巨細胞製動脈炎：1
サルコイドーシス：1
ベーチェット病：1
反応性関節炎：1
高安動脈炎：1